



村上東中学校だより

令和5年9月1日発行 第5号

目標の明確化、そして努力

28日(月)に、全校生徒で巨大絵を制作しました。この後は、巨大絵係の皆さんが補正をして、光地祭当日にお披露目となります。

巨大絵は当校の伝統であり、村上東中学校を語る上でなくてはならないものになっています。

巨大絵の歴史のスタートは、平成9年開校した年の第1回光地祭です。体育祭を「光地祭」、文化祭を「驚華祭」とネーミングしたのも、この1年目です。生徒会書記局が中心となり、生徒会員にネーミングの募集をかけ、修正をして絞り込み、それぞれ2つの案のいずれかを選択してもらって決まったと記憶しています。

第1回の光地祭を実施するにあたり、当時の書記局を中心とした式典実行委員会では、近隣校では見られない当校の独自色を強く出そう、村上東中学校生徒としてのプライドづくりのために、校舎壁面を利用した結果発表と巨大絵の制作にとりかかりました。巨大絵は模造紙100枚を使い、原画を各班(生徒、保護者そして教員)がフリーハンドで工夫し、拡大して描きました。ポスターカラーの配合もその場で行い、隣の班と色が違って塗り直し、なんていうことも起きました。

当時、4チームが全力を出し切って競い合った競技の「動」に対し、フィナーレの「静」。それまでの苦労を分かち合い、成就感を共有する場としてのフィナーレに姿を現した巨大絵。涙する生徒も多かったと記憶しています。

この巨大絵の制作の中心は生徒会副会長が担い、彼女が巨大絵について書いた文章が、生徒会誌『EAST WIND』に載っています。(現在は生徒会誌を発行していません)

「(前略)計画から準備、当日まで決してスムーズではなかった。もしかしたらできないかもしれない、と思ったこともあった。しかし、保護者の方や先生方、そして生徒達、みんながんばっている姿は私を励ましてくれた。当日、強風に雨という最悪の天気の中、下りてきた巨大絵は、とても堂々として見えた。その時、この企画をやって良かったと本当に思った。こんな経験は最初で最後かもしれない。ボランティアに参加してくれた、たくさんの方々。おかげで私は、あんなに感動することができた。」

その年、その年にドラマがあって、それを積み重ねて現在に至っています。

今年度の光地祭も、一人一人が成就感を獲得し、そしてみんなで共有できる感動の光地祭にした。皆さんの努力が、思いが一つになれば、きっと現実のものになると確信しています。



令和4年度制作



令和3年度制作

学校評価 生徒アンケートから

数字は、「当てはまる」「だいたい当てはまる」等の肯定的回答をした人の割合

項目	
1 各教科の授業が分かる(平均値)	95.9%
2 家で自分で計画を立てて勉強している	61.8%
3 家で平日、学年目標時間以上勉強している (60分+学年×10分)	45.0%
4 単元・まとめテストの1週間前からテスト当日までの間、学年目標時間以上勉強している (60分+学年×10分)	70.3%
5 学校からの宿題とは別に、自主学習(自学)に取り組んでいる	77.6%
6 村上東中学校は、魅力があり、信頼できる学校であると思う。	100.0%
7 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦しようとしている	89.5%
8 自分には良いところがあると思う	74.8%
9 学校や自分の学級が好きだ 学校に行くのが楽しい	85.6%
10 自分は地域や学校・学年等の役に立っていると思う	76.1%
11 「おはようございます」「こんにちは」などのあいさつを積極的に行っている	90.0%
12 手帳を活用し、帰宅後の生活を自分で計画し、家庭学習を進めることができた	63.7%
13 手帳を活用し、就寝時間や起床時間など計画を立て、時間を有効に使うことができた	59.6%
14 朝食を毎日食べている	94.5%
15 給食を好き嫌いなく、しっかりと食べている	78.2%
16 生徒会でつくった「SNSルール」を守って生活している	91.3%
17 いじめは、どんな理由があってもいけないことだ	99.4%
18 自分は、人の役に立つ人間になりたいと思う	96.9%

生徒アンケートの結果から、項目1「授業が分かる」と回答する生徒の割合が95.9%となりました。さらに、授業改善を進めるとともに、学び合い、教えあう雰囲気をつくり、生徒一人一人が確かな学力を身に付けることができるよう今後も努めていきます。

単元テスト、まとめテスト前は、学習時間がのびる傾向にあります。120分以上学習している生徒も約30%程度見られました。また、手帳を活用し、生活や家庭学習を進めている生徒も60%程度いることが分かります。今後も、学ぶ楽しさ、分かる喜びを実感させるとともに、学習習慣の確立と適切な睡眠時間の確保等、手帳を通してタイムマネジメントできるよう粘り強く指導していきます。御家庭でも学習や家庭学習について話し合っただけであればと思います。

全国学力学習状況調査の結果から

新聞やニュース等でも報道がありましたが、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。当校の結果は、国語、数学、英語のいずれも全国平均を下回る結果となりました。生徒への質問紙調査では、各教科の学習が大切だと思っているものの、その教科の学習が好きだと回答した割合が低い結果でした。これらの結果から、2学期以降、以下のことに取り組んでいきます。

- フォーサイト(手帳)の効果的活用の工夫
- テスト前の補充学習
- 関心・意欲をより一層高める授業の工夫

学校評価 保護者アンケートから

	項目	
1	村上東中学校は、魅力があり、信頼できる学校であると思う	92.3%
2	学校職員は、一人一人の生徒を大切に、優しく温かく厳しく対応している	97.0%
3	家庭でテストの結果や通知表などを見て、認めたり、励ましたりしている	88.5%
4	お子さんは、充実した学校生活を送っていると感じる	92.3%
5	お子さんは、人間関係を築く力が身につけてきたように感じる	89.2%
6	学校は、悩み事を相談できる体制ができていると思う。相談しやすい雰囲気があると感じる	82.7%
7	学校は、「暴力・いじめ」について実態把握や早期解決に努めていると感じる	91.5%
8	学校は、家庭と連絡や連携を密にしていると思う	90.0%

学校評価アンケートに、御協力いただきありがとうございます。項目1、2について、92%以上の御家庭で、肯定的な評価をいただきました。2学期以降もさらに魅力ある学校づくりを行っていきます。また、項目6、7については、教育相談や日々の生徒の見取り等をとおして、生徒一人一人がより良い学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。何かお子さんについてお気づきの点がありましたら、遠慮なく学年部職員に御連絡ください。

「より良い学校づくりのために、今後取り組んだらよいと思う教育活動や保護者として協力できること」では、多くの御意見をいただきありがとうございました。今年度の教育活動に御理解をいただいたり、建設的な御意見をたくさんいただいたりしました。心より感謝申し上げます。いただいた御意見は、今後の教育活動と照らし合わせながら、検討、改善を図ってまいります。

夏休みの生徒の活躍

第17回全国中学生少林寺拳法大会

男子団体演武出場

女子組演武・女子団体演武出場 団体演武4位

新潟県少年の主張大会 ーわたしの主張ー 村上・岩船地区大会

奨励賞

今年度の光地祭について

今年度の光地祭は、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、入場制限を設けずに実施します。ただ、市内の感染者数が増えているようですから、体調がすぐれない場合は、来場をお控えください。今年度は、引き続き、暑さが続く可能性があるため、午前中で終了する日程で行う予定です。参観時の暑さ対策をお願いします。是非、多くの方からお越しいただき、生徒への声援をお願いいたします。

競技の進行をスムーズに行うため、本部付近の混雑を避けるために、本部テント付近や生徒の応援席、招集場所付近を立ち入り禁止といたします。ロープ等で仕切られていますので、御協力をお願いいたします。